

地方債現在高

年度を越えて元利を償還する借入金を地方債と言います。22年度の地方債残高は、21年度から8億7,840万円増えて181億7,221万円となっています。

	現在高	前年度対比
地方債現在高	181億7,221万円	+8億7,840万円
一般会計	105億5,537万円	+3億4,012万円
内訳		
公共下水道事業特別会計	51億2,142万円	+3,041万円
水道事業会計	24億9,543万円	+5億787万円

特別会計

特定の事業を行うために一般会計と別にやりくりする特別会計と、独立採算制をとっている水道事業の企業会計のうち、単年度の事業運営に係る収益的収支は黒字です。

区分	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	31億9,910万円	31億385万円
老人保健特別会計	130万円	130万円
公共下水道事業特別会計	6億6,251万円	6億1,066万円
介護保険特別会計	23億3,337万円	22億9,748万円
後期高齢者医療特別会計	3億3,667万円	3億2,314万円

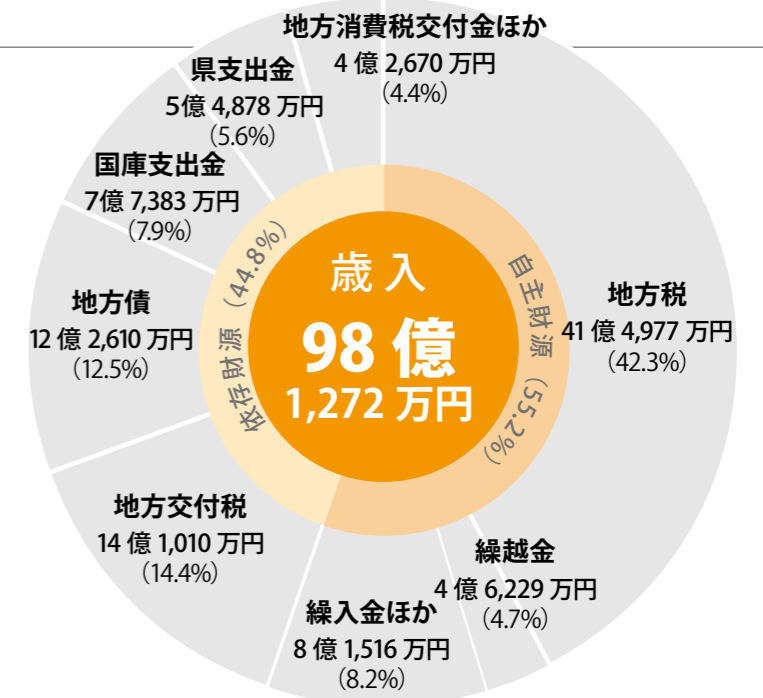
区分	歳入	歳出
水道事業会計	収益的収支 3億8,074万円	3億630万円
	資本的収支 7億2,592万円	8億4,436万円

一般会計歳入

一般会計の歳入は、98億1,272万円でした。21年度に比べて、7.6%減少しています。

減少の主な理由は、地方税では、企業の固定資産税が減になったこと、国庫支出金では、大規模な町道整備事業が最終年度となり事業費が減少したことや松前中学校体育館改築事業が終了したことにより減になったことなどによります。

内訳は、国や県に頼った依存財源が約45%、町でまかなう自主財源が約55%でした。



財産

町の財産には、土地などの不動産、有価証券などの動産と、10の基金があります。

法律や条例に基づいて設置される基金は、特定の目的のために積み立てています。22年度末の基金の合計は、21億4,511万円です。

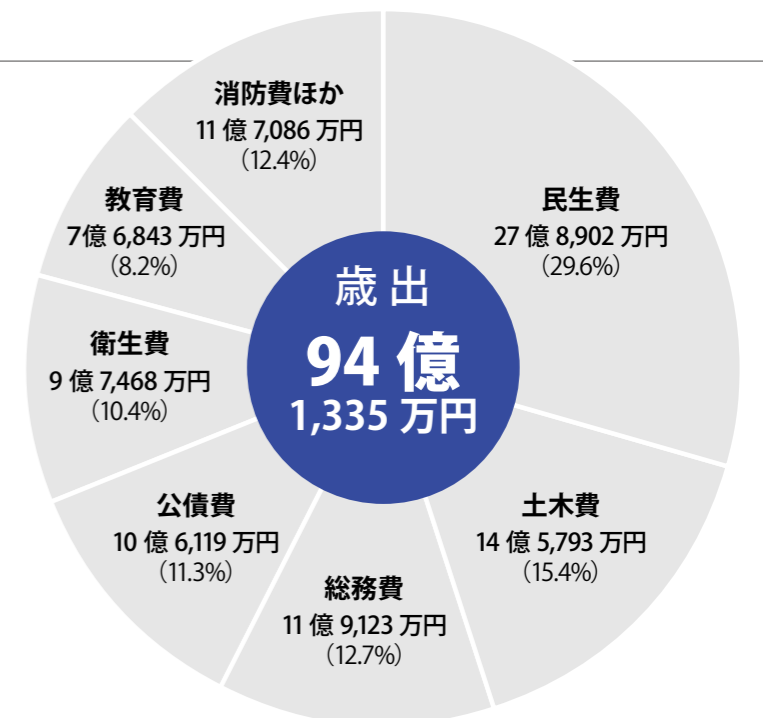
	現在高	前年度対比
土地 (㎡)	401,073	+1,165
建物 (㎡)	111,574	-63
山林 (町有林) (㎡)	1,000	±0
有価証券 (千円)	3,417	±0

基金名	現在高	前年度対比
財政調整基金	6億4,931万円	+6,682万円
町債償還基金	3億3,662万円	-1,903万円
土地開発基金	3億8,280万円	-5,240万円
大規模地震災害対策基金	1億7,378万円	+2,071万円
地域福祉基金	2億6,922万円	-756万円
用品調達基金	200万円	±0円
ふるさと・水と土保全対策基金	1,030万円	+3万円
国民健康保険財政調整基金	7,746万円	+8万円
介護保険事業運営基金	2億4,362万円	+1,387万円
介護従事者処遇改善臨時特例基金	0円	-612万円

一般会計歳出

一般会計の歳出は、94億1,335万円で、21年度に比べて7.3%減少しています。歳入との差引きは、3億9,937万円の黒字でした。

減少の主な理由は、大規模な町道整備事業が最終年度となり、事業費が減少したこと、松前中学校体育館改築事業が終了したことなどによります。



※1万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。

財政課財政係 ☎ 985-4101